

## 様式2【前期】

### 令和8年度中堅教諭等資質向上研修【前期】教科指導研修シラバス 小学校 算数科 教科指導研修（2グループ編制）

※ 当センターでは、駐車スペースが限られること、また、周辺では交通渋滞が発生しやすいため、来所の際は、できる限り、公共交通機関を利用すること。

※ 愛知教育大学への交通手段については、後日送付する通知文を参照すること。

#### 1 研修日程

（研修者：小学校102人）

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 <AB合同> 6月19日 (金)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター講堂>	総合教育センター 講堂
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~12:20	【講義・演習：主体的・対話的で深い学びを実現するための算数科学習】 講師 大学准教授	
	12:20~13:20	休憩	
	13:20~16:00	【研究協議：主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり】 総合教育センター研究指導主事（2名）	<Aグループ> 大講義室A102 <Bグループ> 講義室A203
16:00~16:30	教科指導研修の振り返り（アンケート記入） 諸連絡		
第2日 <Aグループ> 10月9日 (金) <Bグループ> 11月6日 (金)	9:00~ 9:30	受付 Aグループ<愛知教育大学第1共通棟210教室> Bグループ<総合教育センター大講義室A102>	Aグループ 愛知教育大学 第1共通棟 210教室
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~12:20	【講義・演習：指導法の研究】 講師 大学准教授	Bグループ 総合教育センター 大講義室A102
	12:20~13:20	休憩	
	13:20~16:00	【研究協議：主体的・対話的で深い学びを実現する授業実践の成果と課題】 総合教育センター研究指導主事（2名）	
	16:00~16:30	教科指導研修の振り返り（アンケート記入） 諸連絡	

#### 2 連絡事項（課題等）

連絡事項 (課題等)	第1日	【持ち物について】 ・担当学年の指導書または教科書 【課題及び提出について】 ・なし
	第2日	【持ち物について】 ・担当学年の指導書または教科書 ・自分の課題レポートを10部、両面印刷して持参 【課題及び提出について】 ・提出課題 「主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業実践」 ・課題様式 A4判 1枚2ページ以内 ・提出期限 <b>Aグループ9月18日(金) Bグループ10月2日(金)</b> ・提出方法 教員サポートシステム「研修 My Page」のポスト機能を利用する。詳細は6月23(火)日までに送付する文書を参照すること。  【その他】 ・追加連絡については、9月25日(金)までに教員サポートシステムのポスト機能を使って、「学校ページ」及び「研修 My Page」に送付する。

代表授業者 について	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1日以降に講師と相談しながら指導案を作成し、授業動画を撮影する。第2日の講義・演習「指導法の研究」において撮影した授業動画を使用する。</li> <li>・第2日の課題の代わりに、作成した指導案やワークシートを等提出する。</li> </ul> <p>【代表授業者の選出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1日の講義・演習「主体的・対話的で深い学びを実現するための算数科学習」で立候補を募る。</li> <li>・立候補は本人の意志で行う。</li> <li>・立候補に当たっては、所属長の許可を本人が得る。</li> <li>・代表授業者の決定は、後日センターから連絡する。</li> </ul>
---------------	---

### 3 課題様式（記入例）

令和8年度中堅教諭等資質向上研修【前期】 教科指導研修 小学校算数科

所属校	<table border="1"> <tr> <td>受講番号</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	受講番号									
受講番号											
テーマ	主体的・対話的で深い学びの実現をめざした授業実践										
1	<table border="1"> <tr> <td>単元名と実践学年</td> <td>(章立ては、左記のとおりとする)</td> </tr> </table>	単元名と実践学年	(章立ては、左記のとおりとする)								
単元名と実践学年	(章立ては、左記のとおりとする)										
2	本時の目標										
3	本時における主体的・対話的で深い学びにつなげるための工夫										
4	本時の学習過程（授業の流れ）										
5	成果及び課題										
6	<table border="1"> <tr> <td>第2日の研究協議で相談したいこと</td> <td>個人情報の取り扱いに十分留意し、特に児童生徒の個人名及び男女の区別は記載しない。</td> </tr> </table>	第2日の研究協議で相談したいこと	個人情報の取り扱いに十分留意し、特に児童生徒の個人名及び男女の区別は記載しない。								
第2日の研究協議で相談したいこと	個人情報の取り扱いに十分留意し、特に児童生徒の個人名及び男女の区別は記載しない。										

(注)・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。

- ・A4判縦長横書き、1枚2ページ以内。
- ・字の大きさは、10.5ポイント。
- ・文字数は、1行35から45文字程度、1ページ30から40行程度。
- ・第1日の研修を踏まえ、自校で行った授業実践を報告する。
- ・「5 成果及び課題」は、児童の具体的な姿（発言・記述・行動等）を基に記述する。
- ・「6 第2日の研究協議で相談したいこと」は、自身の実践について他の受講者と協議したい内容を簡潔に記述する。

### 4 課題送付について

- (1) 教員サポートシステム「研修 My Page」（「学校ページ」）のポスト機能を使用する。
  - 受講者は、ポスト上の「提出」より、ファイル選択画面に遷移
  - 受講者は、「参照」より、提出ファイルを選択し、「提出」ボタンをクリック
 ※ ポスト機能の詳細は、教員サポートシステム「研修 My Page」（「学校ページ」）のメインメニュー「操作マニュアル」内P22からの「11 センターからの資料受取・返信（ポスト機能）」を参照する。
- (2) 留意事項
  - 課題は、必ず所属長の決裁をとる。
  - 決裁後、ファイル名を「S 受講番号（下5桁）」とし、PDF形式で提出する。

### 5 問い合わせ先

担当 総務企画課企画情報推進室（近藤）  
電話 0564-83-9135（ダイヤルン）